

第4回 横浜サイン・フォーラム

魅力ある看板 (屋外広告物) とは・・・ 表彰式と講演会から一緒に考えてみましょう

2017年3月4日(土) 13:30~15:30(13:00 開場)
横浜情報文化センター6階 情文ホール

開会

基調講演「人とまちをつなぐサイン・デザイン」

菊竹 雪 グラフィックデザイナー
首都大学東京大学院教授
横浜市屋外広告物審議会会長

第1回横浜サイン賞発表と表彰式

表彰制度説明

総評 岩村 和夫 東京都市大学名誉教授

表彰

講評 松野 勲 クリエイティブディレクター

祝辞 薬師寺 えり子 横浜市都市整備局長

閉会



菊竹 雪

グラフィックデザイナー、首都大学東京大学院教授、横浜市屋外広告物審議会会長

株式会社日本デザインセンターを経て、1990年、株式会社コンパッソ設立。1994年度文化庁派遣芸術家在外研修員として、英国 Royal College of Arts 在籍。建築・空間・環境にかかわる、ランドマーク、スペース、車両、工事現場などのスーパーグラフィックから、VIデザイン、プロダクトデザイン、ブックデザインまで、ジャンルを超えたデザインを手がけている。JAGDA 新人賞、JCD デザイン優秀賞、SDA デザイン大賞、グッドデザイン賞をはじめ、海外では英国 D&D イエローペンシル賞、ブルネル賞等受賞多数。千葉市都市景観審議会委員、横須賀市都市景観審議会委員、渋谷駅前エリアマネジメント広告物自主審査会委員、多摩美術大学客員教授。



岩村 和夫

東京都市大学名誉教授、株式会社岩村アトリエ代表取締役、香港・珠海学院客員教授、東京工業大学講師、横浜市屋外広告物審議会委員

早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院理工学研究科建築工学専攻修士課程修了（工学修士）。その後フランス政府外務省給費技術交流研修生として渡仏。パリ「Georges Candilis 事務所」を経て1977年ドイツ、ダルムシュタットに「建築都市設計同人 AG5」設立。1980年に帰国し「岩村アトリエ」設立。

武蔵工業大学教授、同大学院教授、東京都市大学都市生活学部教授歴任。

日本建築家協会理事・副会長、日本建築学会理事、国際建築家連合（UIA）理事・副会長、横浜市都市美対策審議会会長等を歴任。環境に配慮した建築・住まい・まちづくりの作品、関連する著書多数。それらの業績に対し、日本建築学会賞をはじめとする受賞も多数。



松野 勲

クリエイティブディレクター、横浜市内の広告付き上屋バス停の広告審査員、横浜市屋外広告物審議会委員

横浜市西区出身。ハマッ子3代目。

多摩美術大学を卒業後、日本を代表する広告会社ライトパブリシティ株式会社を経て、ISAO INC. を設立。ポスターや屋外広告をはじめとするグラフィックデザイン、イベントプランナー、PRアドバイザー、さらにはエッセイストなど幅広く活躍。

横浜サインのロゴマーク「I wish to communicate with you（あなたに伝えたい）」を製作。今回の表彰式に合わせ、横浜サイン賞の表彰状と記念品デザインを担当。



横浜市都市整備局景観調整課

tb-yokohamasign@city.yokohama.jp

Tel.045-671-2648 Fax.045-663-8641